



# あいち産業労働ビジョン 2016-2020 概要版

2015年12月

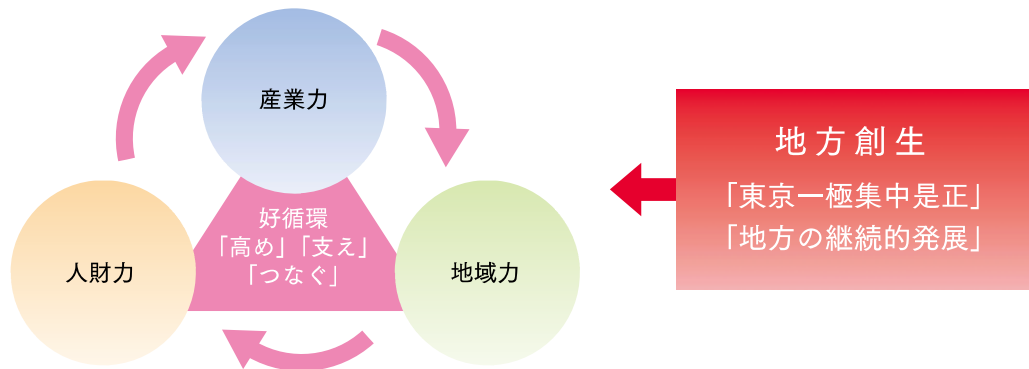
 愛知県

# あいち産業労働ビジョン2016-2020の概要

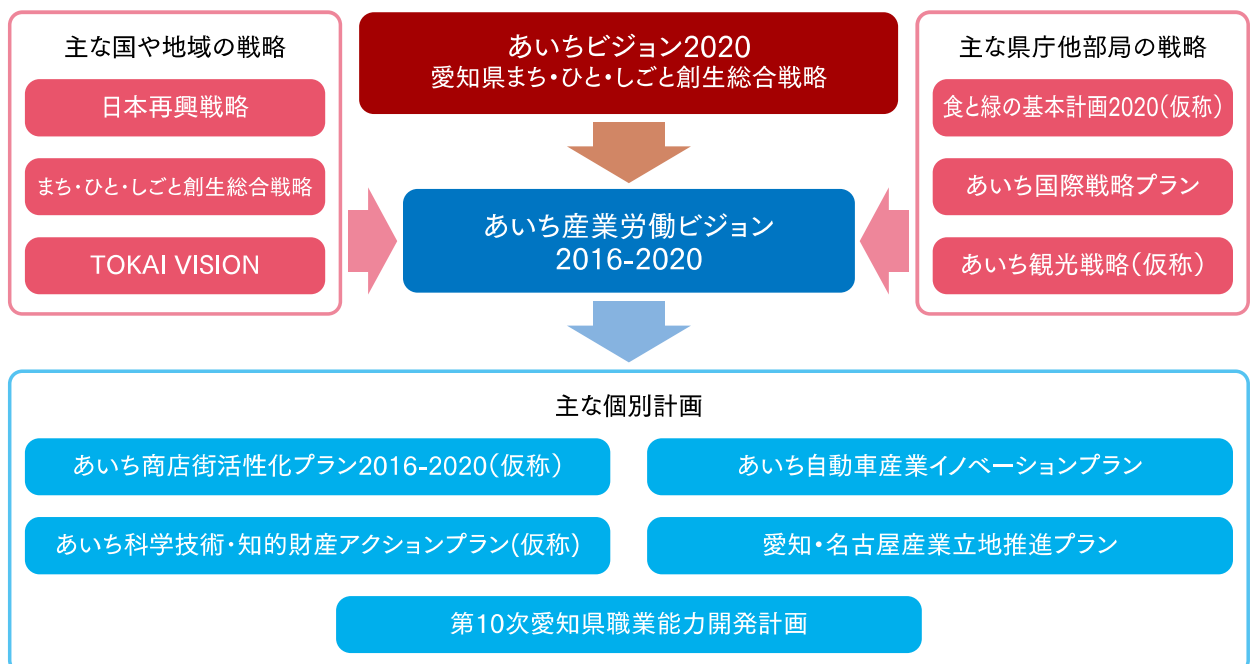
産業力・人財力・地域力を「高め」「支え」「つなぐ」  
活力と持続力ある日本一の「産業首都あいち」づくり

- (1)次世代産業を中心に、強みであるモノづくりの競争力をさらに磨き上げるとともに、モノづくりに関連したサービス産業などを中心に第3次産業の振興を図ることで、「産業力」をより強化し、内外から人財・企業・資源を集める。
- (2)地域を支える中小・小規模企業を核として、商店街、地場産業といった地域密着産業の振興を図ることで、「地域力」をより強化し、地域創生に資する。
- (3)次世代産業を支える人材育成や多様な人材の活躍できる環境の整備を通じて、「人財力」を強化し、更なる産業の振興を目指す。

産業力・人財力・地域力の「好循環」により、日本一ビジネスがしやすく、働きやすく、暮らしやすい環境をつくり、活力にあふれ、サステナブル(持続可能)な地域の実現を目指す。



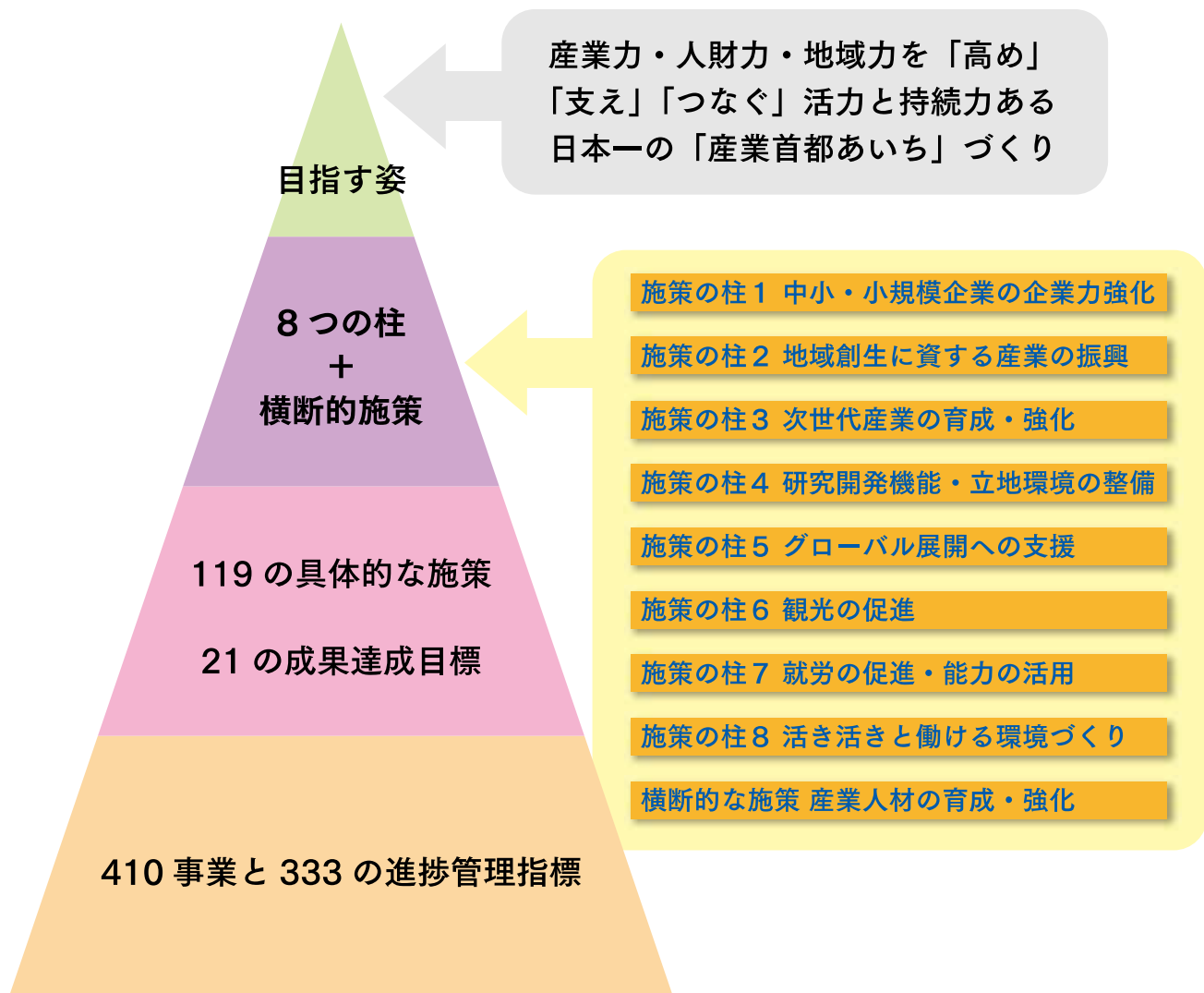
## あいち産業労働ビジョン2016-2020の位置づけ



## あいち産業労働ビジョン2016-2020の特徴

- 前計画の評価を踏まえて施策の見直しや強化を図り、連続性を重視
- 愛知県中小企業振興基本条例制定後初めてのビジョンとして、現場の声を重視した計画策定作業を実施
- 小規模企業を明確に位置づけるなど、中小・小規模企業施策を充実
- 産業面からの女性の活躍促進を位置づけ
- モノづくりの高度化に加え、サービス産業支援を強化、総合的な施策を検討
- 次世代産業の更なる振興とイノベーションを創出する基盤づくり
- 横断的な施策として、産業人材育成・強化を位置づけ、計画的かつ効果的な人材育成を推進
- 個別の事業に対する進捗管理指標と施策の柱ごとの成果達成目標を設置。事業評価を強化して、事業の効率的進行を実現

## あいち産業労働ビジョン2016-2020の体系



# あいち産業労働ビジョン2016-2020の概要（主な施策）

## 施策の柱 1

### 中小・小規模企業の企業力強化

#### ◆成果達成目標

開業率：5.24% → 6%（2020年度までに）

中小企業の製造品出荷額等の全国シェア：8.59% → 10%（2020年までに）

#### 【中小・小規模企業に対する支援施策の充実】

- 新事業展開、販路開拓への支援、ICTによる販売促進への支援
- 県制度融資の充実やクラウドファンディングの活用などによる金融の創造・創出
- 創業・ベンチャービジネスへの支援
- 愛知県中小企業振興基本条例を踏まえた小規模企業に対する支援の強化
- CSR（企業の地域貢献）推進に向けた支援
- BCPの普及促進など企業防災力の強化に向けた支援

#### 【中小・小規模企業に対する支援体制の強化】

- 愛知県産業労働センターを中心とした相談窓口機能の強化
- 地域金融機関との連携の促進
- 商工会・商工会議所、事業協同組合など、各種関係団体への加入促進
- 司法書士、行政書士、税理士、公認会計士、社会保険労務士、弁理士、中小企業診断士、弁護士など士業との連携の促進
- 中小企業支援施策に関する説明会の実施と中小・小規模企業の現場の声を踏まえた施策運用



愛知県産業労働センター

## 施策の柱 2

### 地域創生に資する産業の振興

#### ◆成果達成目標

県内総生産の全国シェア：6.9% → 7.5%程度（2020年までに）

#### 【商店街をはじめとした地域の商業・サービス業などの活性化】

- 産官学連携による商店街の課題解決に向けた調査研究、ハンズオン支援
- サービス産業を対象とした支援施策の充実
- SNSやEコマースなどICTを活用した販売促進への支援

#### 【地場産業など地域産業の活性化】

- 産地組合が共同実施する研修など技術技能の継承に向けた取組への支援
- 地場産品を対象とした展示商談会への出展などによる販路開拓への支援
- デザインや異業種との連携による地場産業の高付加価値化への支援
- 愛知ブランド企業など優れたモノづくり企業を対象とした国内外へのアピール

#### 【地域へ人や産業を呼び込む取組の推進】

- あいち・ウーマノミクス研究会での検討を踏まえた女性の活躍と雇用拡大を通じた産業振興
- 文化芸術やスポーツイベントなどの実施によるシティプロモーションの促進
- ソーシャルビジネスサポートあいちを中核としたソーシャルビジネスへの支援



瀬戸染付焼

### 施策の柱 3

## 次世代産業の育成・強化

#### ◆成果達成目標

製造品出荷額等の全国シェア：14.4% → 14.5%程度(2020年までに)  
次世代自動車の県内新車登録販売の割合：43% → 60%(2020年度までに)  
中部地域の航空宇宙産業の生産高：0.87兆円 → 1.18兆円(2020年度までに)  
ロボット製造業の製造品出荷額等の全国シェア：21.9% → 30%(2020年までに)

#### 【次世代自動車分野の産業振興】

- あいち自動車産業イノベーションプランに基づく施策の展開
- 次世代自動車に必要な各種部材や安全技術などの開発・普及促進
- 次世代自動車の普及支援・インフラ整備促進



MIRAI

#### 【航空宇宙産業の振興】

- 航空機の増産、国際競争力強化に対応する人材育成・確保の支援
- 航空機製造の認証取得支援などによる中小企業の航空機産業への参入支援

#### 【ロボット産業の振興】

- ロボットの安全技術取得及び実用化の支援
- ロボカップ2017世界大会などを通じたロボットの普及促進



MRJ

#### 【内需型産業の振興】

- 医療・福祉・介護機器など健康長寿産業の振興
- 環境・新エネルギーの振興やIT産業など都市型産業の育成

### 施策の柱 4

## 研究開発機能・立地環境の整備

#### ◆成果達成目標

学術・開発研究機関事業所数の全国シェア：4.9% → 5.5%程度(2020年までに)  
次世代成長産業などの企業立地件数：6件 → 40件(2020年度までに)  
外国企業の誘致件数：7件 → 35件(2020年度までに)

#### 【イノベーションを創出する基盤づくり】

- 知の拠点あいちをはじめとした地域の研究開発機能の強化
- 発明クラブへの支援や科学技術普及啓発イベントの実施などを通じた科学技術人材の育成・強化

#### 【産学などの協働・連携を推進する仕組みづくり】

- 知の拠点あいちを核とした産学行政による研究開発・製品開発の推進
- 特区制度などの活用による研究開発環境・実証研究環境の整備

#### 【知的財産戦略の推進】

- 知財経営による中小・小規模企業のモノづくり力強化



知の拠点あいち

#### 【立地環境の整備】

- 産業空洞化対策減税基金などを活用した企業立地・再投資への支援
- ジェットロ、グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会などと連携した海外ミッションの派遣や企業招へいの実施
- 産業立地サポートステーションをワンストップ窓口とした用地情報の提供
- 規制緩和によるビジネスをしやすい環境の整備



## 施策の柱 5

# グローバル展開への支援

### ◆成果達成目標

輸出額の全国シェア：20.1% → 21.0%程度(2020年までに)

### 【国際ビジネスの戦略的展開】

- 中小・小規模企業の海外進出・取引機会の拡大への支援
- 中小・小規模企業の海外特許出願支援などを通じた海外における知財保護への支援

### 【支援体制の強化】

- あいち国際ビジネス支援センターによる海外展開への総合的な支援
- バンコク、上海の「海外産業情報センター」、ベトナム、江蘇省(中国)の「サポートデスク」、インドの「愛知デスク」による海外展開支援
- ジェトロや関係機関などとの連携促進
- 外国人留学生の活用促進、海外とのパートナーシップの構築



タイ工業省との覚書調印式

## 施策の柱 6

# 観光の促進

### ◆成果達成目標

来県者数：3,817万人 → 5,000万人(外国人:400万人)(2020年までに)  
観光消費額：7,270億円 → 1兆円(外国人:2,500億円)(2020年までに)

### 【観光の促進】

- 訪日外客誘致に向けたプロモーションと受入態勢の強化
- 観光資源の充実とブランド化の推進
- 観光交流拠点県としての機能強化
- MICE・スポーツ大会を通じた誘客推進
- 戦略的な観光ひとづくり
- 民間力の活用



## 横断的な施策

# 産業人材の育成・強化

### ◆成果達成目標

技能検定合格者数：7,800人※ → 8,500人/年度

※愛知県実施の技能検定合格者数。2015年度から民間実施となった「機械保全」職種を除く。

### 【高度なモノづくりに向けた人材の育成支援】

- モノづくり基盤強化に向けた人材育成の強化
- 県立高等技術専門校の充実
- 関係機関の連携による産業人材の育成体制の整備

## 施策の柱 7

# 就労の促進・能力の活用

### ◆成果達成目標

労働力人口の全国シェア :6.1% → 6.2%程度(2020年までに)  
労働力率 :62.7% → 62.0%程度(2020年まで2012年水準を維持)  
高齢者の労働力率 :23.8% → 24.8% 障害者の法定雇用率達成 :1.74% → 2.0%  
若者の完全失業者数 :51,000人 → 50,000人以下(いずれも2020年までに)

### 【全員参加に向けた就労支援、人材の確保・定着】

- 学生と中小企業のマッチング強化や未就職卒業者の早期就職支援などを通じた若年者雇用対策
- 不本意非正規雇用労働者の正社員化に向けた支援、非正規労働者のキャリアアップ
- 障害者の就業促進に向けた企業の啓発や障害者就職面接会の実施
- あいち子育て女性再就職サポートセンター(ママ・ジョブ・あいち)の運営などによる女性の再就職支援
- 高齢者・外国人の就業促進、キャリアアップの支援

### 【就労支援体制の強化】

- 各地域のハローワークなどの就労支援機関や教育機関との連携促進
- あいち労働総合支援フロアを中心とした情報提供・相談機能の充実



## 施策の柱 8

# 生き生きと働ける環境づくり

### ◆成果達成目標

年次有給休暇取得日数 :8.2日 → 10日(2020年までに)  
女性(25～44歳)の労働力率 :70.1% → 73.1%(2020年までに)

### 【生き生きと働ける環境づくり】

- あいちワーク・ライフ・バランス推進協議会による官民一体となったワーク・ライフ・バランスの推進
- 仕事と育児・介護の両立が可能な職場環境、社会環境の整備促進
- 女性・高齢者・障害者・外国人など多様な人材の活躍促進
- 非正規雇用労働者の処遇改善の促進
- 労働安全衛生・メンタルヘルス対策の促進
- 県内一斉ノー残業デーなどの取組を通じた長時間労働の是正
- 労働者や経営者のニーズを施策に反映することを目的とした労働団体、経済団体との連携強化



愛知県ファミリー・フレンドリー・マーク

- 若手技能者育成支援(技能五輪全国大会 :2019年度開催、2020年度連続開催の誘致、全国アビリンピック :2020年度誘致、技能五輪国際大会 :2020年代初頭の誘致に向けた研究)

### 【中小・小規模企業の人材育成・能力開発支援】

- 職業訓練や中小企業の魅力情報などを一元化したポータルサイトによる人材育成・確保の情報提供などの窓口機能の充実
- 愛知県産業人材育成連携会議などを活用した人材育成促進に向けた関係機関の連携強化

### 【キャリア教育・職業教育の推進】

- インターンシップの充実・職場体験の促進
- 県立愛知総合工科高等学校の開校など職業教育の充実



「あいち人材力強化プロジェクト」  
イメージキャラクター(アイチータ)

## あいち産業労働ビジョン 2016-2020 **概要版**

発行年月 平成 28 年 3 月

編集・発行 愛知県産業労働部産業労働政策課

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 2 号

電話 052-954-6330 (ダイヤルイン)